

令和7年9月17日

八戸港第一工業港及び周辺水域利用者 各位

八戸港第一工業港水域
利用調整協議会事務局
(八戸海上保安部交通課)

八戸港第一工業港における入出航実証実験実施のお知らせについて

仲秋の候、皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より海上保安業務には格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年末、今後の八戸信号所のあり方の検討に資するために「八戸信号所の利用実態を把握するためのアンケート調査」を管制水路利用者等30団体以上のほか、主な通航船舶を対象に実施しており、その結果、多くが八戸信号所は必要であるとする一方で、代替手段でも対応可能との意見がありました。

八戸信号所については、現在使用している施設及び機器の多くが設置当時のままであり、老朽化が進行している状況にあるところ、近年の物価高騰や利用船舶の減少などから老朽更新の予算確保が非常に困難な状況に陥っています。

このような状況を踏まえて、八戸海上保安部では、存廃を含めた八戸信号所のあり方、見直しを行うため「管制信号によらずに入出航を行う実証実験」を行いたいと考えており、航行船舶の安全な運航及び円滑な海上輸送を図ることを目的とした「八戸港第一工業港水域利用調整協議会」を設置し、利用者の皆様からご意見を伺い調整を図り策定した具体的な実証実験方法や八戸港第一工業港水域利用調整ルールに基づき、令和7年9月26日から令和8年3月中旬(予定)までの間、同水域における入出航実証実験を実施する運びとなりましたので、お知らせいたします。

令和7年9月26日から令和8年3月中旬（予定）までの間、八戸港新井田川水面及び旧馬淵川水面における航行管制のあり方を検討するため、八戸港第一工業港水域利用調整ルールに基づく入出航実証実験を実施します。

A map of the coastal area around Hachinohe Signal Station. The station is located at the tip of a peninsula, indicated by a red arrow and labeled "八戸信号所". A dashed blue line radiates from the station, representing the 1,000m sightline range, as noted in a callout box: "信号所から視界 1,000mの概略範囲". Other landmarks include the "東北電力貯油タンク付近" (near the Tohoku Electric Oil Storage Tank), "火力発電所" (thermal power plant), "石油基地" (oil base), "第二魚市場" (second fish market), "三陸道" (Sanriku Road), "公共一線" (Public Line 1), "公共二線" (Public Line 2), "ポートアイランド" (Port Island), "西航路" (West Route), "白銀西防波堤" (Shiragawa West Breakwater), "東航路" (East Route), "白銀ふ頭" (Shiragawa Wharf), "第三魚市場" (third fish market), "八戸漁港(館鼻)" (Hachinohe Fishing Port (Kannose)), and "八戸大橋" (Hachinohe Bridge). A compass rose indicates North (N).

2025.09.17